



子どもたちが安心して生活できる 町づくりにみなさんのご協力を！

全国的にいたいけな児童・生徒が誘拐殺害されるというような痛ましい事件が発生するなど、子どもを取り巻く環境は一段と厳しい状況にあり、社会的に大きな問題となっています。

岡山県内においても、昨年9月3日、津山市総社地内で発生した、小学3年生の女子児童の殺害事件や、昨年11月28日、岡山市百枝月地内での、包丁様の物を所持した不審者が中学男子生徒を追いかけた事案など、通学路などの公共空間において、依然として不審者、痴漢、暴行、公然わいせつなどの事案が発生しています。

鏡野町内においても、声かけや不審者出没事案が発生し、その都度、児童・生徒への下校時の指導や、保護者のみなさんにもお知らせして安全指導をお願いしているところです。子どもたちが安心・安全に生活ができる町づくりには、地域ぐるみで子どもを守ることが大切だと考えます。みなさんのご協力を、お願いします。



防 犯 対 策

子どもは

- 知らない人にはついて行かない。
不審な人を見つけたら、近づかず、すぐ近くの大人に知らせる。
- 登下校はみんなで行い、道草はしない。(一人では帰らない)
- 地域の人と気軽にあいさつをかわし、知り合いになっておく。
- 見知らぬ人(不審な人に)声をかけられたりしたときは、その人の人相や車の番号などをできるだけ覚えておく。「子ども110番」や近くの民家に駆け込む。



保護者は

- 子どもの安全を守ることは保護者の務めです。日頃から左記に記載した子どもへの防犯対策を教え、子どもの防犯意識の醸成に努めましょう。
- 子どもが外出するときは行き先、帰宅時間などを必ず確認する。一緒に外出したときは、子どもから目を離さない。
- 子どもと一緒に近所を歩き、通学路の商店やコンビニ、子ども110番の家など、緊急時の避難先を確認しておく。

地域は

- あいさつ運動などの推進により、気軽に子どもたちに声をかけてやり、日頃からコミュニケーションを深めてやってほしい。
- 不審者を見かけたら必ず声をかけるなど、地域ぐるみで子どもを守るという気運を育てるため、安全で安心して暮らせる地域づくりの推進をお願いします。

鏡野町・鏡野町教育委員会・鏡野町区長会
津山警察署・鏡野町青少年問題協議会
鏡野町内小・中学校PTA・鏡野町生徒指導推進連絡協議会

